

平成九年十二月吉日

上神明天祖神社御本殿等建設奉賛会趣意書

上神明天祖神社

# 上神明天祖神社御本殿等建設奉賛会趣意書

当社は昭和二十年五月の戦災を蒙り大鳥居のみを残し一切烏有に帰してしまいました。昭和二十一年には旧国鉄大井工機部より仮本殿を譲り受け仮拝殿を設け、更に昭和三十七年には現社殿（幣、拝殿）の完成を見ましたが御本殿等の建設は先送りとなり先人より委ねられて今日に至っています。最近では御本殿の老朽化が更に進み昨年来早期の完成をめざし諸準備を進めて参りました処この度お陰様で御本殿等建設奉賛会が設立され去る十月二十六日日出度く発会式が挙行されました。就きましては速やかにこの御造営の計画を実現し悠久の昔より連綿と受け継ぎ来れる「心のふるさと」「心の伝承」としての精神文化すなわち文化遺産を後世に遺したいと存じます。皆様には何卒右の趣旨に御賛同下され本事業達成のために熱誠溢れる御献納賜わらんことを切望いたします。

平成九年十二月吉日

上神明天祖神社御本殿等建設奉賛会

会長 松 井 清 一

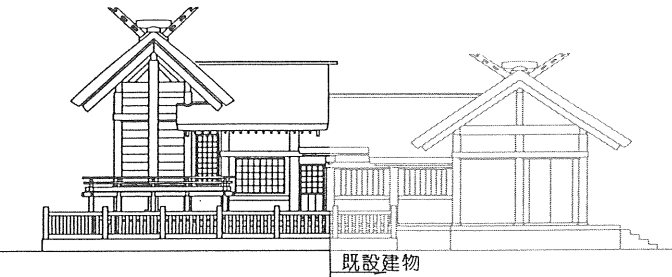
敬白

## 上神明天祖神社氏子崇敬者各位

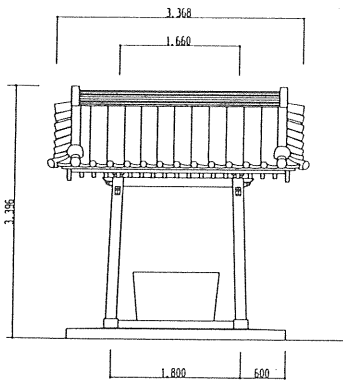
お願い 御献納金は一口・壹万円で強請するものでは御座いませませんが三口以上をお願い申し上げます。  
なお分納を希望される方は十回でお願いいたします。

### 御本殿等建設予算額

収入の部	総額 八千五百万円也
一 金貳千万円也	神社保有金
一 金壹千五百万円也	宮司、責任役員 篤志
一 金五千万円也	募金額
支出の部	総額 八千五百万円也
一 金六千万円也	本工事
一 金壹千万円也	手水舎
一 金参百万円也	殿内調度
一 金四百万円也	設計監理
一 金貳拾壹万円也	消費税
一 金五百九万円也	式祭費
一 金貳百万円也	事務費
一 金五拾万円也	地盤調査費



御本殿立面図



手水舎立面図

上神明天祖神社御本殿等建設奉賛会役員御芳名（敬称略・順不同）

副会長 副総務 総務 會計長

湯高千吉 菊千吉 菊高松 本橋葉田 池葉田 池橋井 金友雅 孝斐 雅孝斐 友清 治郎 一雄 夫夫 雄夫夫 一

顧問 監査 顧問

濱吉大 池森太 島大正 永 田村山 田谷田 崎久能 原 七 正忠 彰辰 靖孝 一榮 七 子 義孝 雄晴 司彦 一郎

顧問

草落沢川田湯古大煤原 柳合地村林浅沢沼田 洋コ福武貞 節滝義昭 一子郎夫俊武夫見一夫

顧問

金森篠中佐遠佐長高尾 子谷原野藤藤波川橋下 恒智正 正佑信洋吉 治行吾正義治義一春稷

顧問

落大中高市加土森平平 合藤村橋川地屋谷沢沢 益忠榮八雅康晴 吉弘雄善三弘郎美浩雄

委員長 二葉四丁目

土佐柳兼三中伊鈴小 塚久内細平小高山山中今富黒沖芦安遠栗森 東藤下子田島藤木俣 田田山谷沢泉橋下田田井田岩田沢富藤山田 秋仲東孝恭 克吉憲 ま順 広正由て正孝正康秀亮恵力 誠元 子一吾信嗣実彦和一 子久武治義子い弘子二雄雄一次三強正一治

委員

関山青松向白鈴藤梅栗志池相原尾高星高渡福関高村高榎島福安大本 中山本永石木原沢原村田沢田栢橋 橋辺田 橋野橋田田田西嶋橋 ク恭茂シ明明鳳久榮初朝清未正加克健和真悦康寿 昭都政正 美 子子子ズ子美鑾子子音代子奈勝一己三子子子子子子 勲保洵二夫明子

豊町五丁目 委員長

長松吉勝吉平青清岩木但渡渡磯成中関 遠粟八岡遠佐吉谷安阿鈴川 塩田田俣田田柳水波内馬辺辺 尾川口 藤野代野藤藤井部藤部木島 賢信吉 道貴富庄正清敏恭キ康近幸昌 い和明一久由万正春美恵芳 治治末茂雄子子子司朗重男子江江夫夫利 く子美恵美美里子子子子子子

豊町六丁目 委員長

平金木杉小飯山本寺人加山北遠日唐飯西藤中伊青桜桜沼矢知 成中米 沼子村浦宮田本間山見藤田村藤向沢田村本沢東木井井尾羽久 田島山 俊洋 幸昌一正照 正義修 武貞三あい 光清 崇卓直幸 淑照好 明朗一昇雄己夫男子保豊雄彦一恭久夫郎子聡男治弘博次公吉 江子和

委員

戸越六丁目 委員長

尾幸西天若桜小毒佐佐高山矢安松沢平伊志井新高鈴広大佐金川堀 山田下野井田田島藤藤橋口部蔵本田井神村潤井山木瀬保藤子島川 正弘敏正進榮雅光サ光カ敏正周敬与正博謹 利 正 文省 昭 直之雄一平一史夫ナ昭ッ子美治良一二之助襄夫進孝治一雄郎岸雄

二葉三丁目 委員長

委員

## 御本殿等竣工を祝して

天祖神社御本殿等建設奉賛会 会長 松 井 清 一

多くの皆様の御理解を賜り目標を超える御献納をいただき感謝の心でいっぱいです。

「秋季例大祭は、新しい御本殿で！」を願いに始まった工事も、携わった方々の努力により約束通り見事に竣工されました。

天空に輝く「千木・鯉木」の飾り金具の金色と、あかがねの屋根板の造形美とその色の素晴らしさ、回廊・玉垣と一巡りして昇殿させていただく、本殿内は総檜で明るさの中に落ち着いた優雅な雰囲気、昭和三十七年に建設された現社殿（幣・拝殿）と新本殿との色彩等の調和も内・外共に手を加えていただきました。嬉しさを表す言葉の知らぬもどかしさ、心の底から湧きいでる感動！どうぞ御参詣御覧いただきまして喜びを共にしていただきたいと存じます。悪しき世情の中、皆様の熱意により達成された御本殿は、子々孫々に至るまで、私達の心を伝えてくれることでしょう。

敬神の 人々つどい 住む町を

鎮守いただく 本殿ぞ建つ

## 御本殿等竣工記念奉祝大祭を終えて

謹啓 時下益々御清栄の御事と拝察いたします。

平素は神社の運営に御尽力下され有難く厚く御礼申し上げます。

扱、永年の懸案でありました御本殿等建設に当り崇敬者各位には多大なる御浄財を御献納賜わりお陰様でめでたく竣工し奉祝祭等恙なく執り行うことが出来ました。

各位の誠の心を集結した新社殿を拝します時「心のふるさと」としての神社「親しみ易い」神社をめざして邁進することが報恩感謝への道かと存ずる次第でございます。

茲に御礼状並決算書を添えて深甚なる感謝の意を表します。

敬白

平成十年十月吉日

天祖神社 宮司 齊藤 篤信

天祖神社崇敬者各位

## 御礼のことば

上神明天祖神社御本殿等建設奉賛会の結成より皆様の深いご理解とご協力をいただき経済情勢の進展がみられない中を目標を超える御献納を賜わり有難く厚く御礼を申し上げます。

お陰様で御本殿と手水舎の建設はもとより旧拝殿との調和のため内・外壁の塗装のほか参道敷設等数々の追加工事により素晴らしい氏神様が竣工されました。皆様のお心が大きな力となって二十一世紀にむかって「心の伝承」である御本殿を子々孫々に至るまで贈ることが出来ましたこと心から感謝申し上げます。

なお決算書と同封し御報告させていただきます。

末筆ながら皆様の益々の御健勝と家運の御隆盛をお祈りして御礼と御挨拶にさせていただきます。

平成十年十月吉日

### 天祖神社御本殿等建設奉賛会

会長 松井清一

副会長 高橋友一

副会長 菊池斐夫

副会長 吉田孝夫

副会長 千葉雅雄

天祖神社崇敬者各位

# 上神明天祖神社御本殿等建設奉賛会決算書

自平成9年4月～至平成10年10月

収入総額 106,584,843円  
 支出総額 97,073,272円  
 差引残額 9,511,571円

## 1. 収入の部

科目	項目	決算額	摘要
奉賛金		82,857,500円	平成10年10月5日現在納入済額
神社保有金		20,000,000	
玉垣刻名料		1,740,000	親柱17本, 子柱140本
祝金		804,000	上棟式, 祝賀会
雑収入		25,343	預金利子
奉賛金未収金		1,158,000	平成10年10月5日現在
合計		106,584,843	

## 2. 支出の部

科目	項目	決算額	摘要
本工事費		59,850,000円	本殿, 手水舎
追加工事費		15,998,720	内訳は別掲
設計監理費		4,410,000	
地盤調査費		493,500	
式祭費		3,693,892	地鎮, 上棟, 遷座, 祝賀会等
調度費		3,100,610	社殿内装飾
事務・通信費		2,382,920	
記念品費		3,959,730	
連合渡御費		669,720	
雑費		114,180	諸手数料等
一般会計運営費		2,400,000	公租公課支払のため
合計		97,073,272	

3. 差引残額 9,511,571円 (一般会計へ移管)

平成10年10月9日

上記の決算を御報告申し上げます。

奉賛会々長 松井清一 (印)  
 " 会計長 高橋友一 (印)  
 天祖神社宮司 斎藤篤信 (印)

平成10年10月14日

上記の決算は相違なきことを認めます。

奉賛会会計監査 太田靖晴 (印)  
 " 森谷辰雄 (印)

## 奉賛金内訳

平成10年10月5日現在

地区名	申込金額	納入額	未収金額	奉賛者数
二葉4丁目	15,246,000円	15,237,000円	9,000円	412人
二葉3丁目	14,281,000	13,638,000	643,000	338
豊町5丁目	16,293,000	15,787,000	506,000	317
豊町6丁目	14,194,500	14,194,500	0	442
戸越6丁目	14,824,000	14,824,000	0	342
宮司, 篤志	9,177,000	9,177,000	0	86
合計	84,015,500	82,857,500	1,158,000	1,937

## 追加工事内訳

地下障害物撤去費	1,995,000円	現社殿内装(床, 壁)	2,500,000円
現社殿外壁塗装	1,150,000	本殿両側砂利敷・排水工事	870,000
玉垣新設工事	2,400,000	竜頭口(手水舎)	250,000
参道敷設	5,600,000	消費税	657,320
本殿裏防犯燈	576,400	合計	15,998,720